

## 【表紙】

【提出書類】	訂正発行登録書
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	2022年 8 月 5 日
【会社名】	株式会社キッツ
【英訳名】	KITZ CORPORATION
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 河野 誠
【本店の所在の場所】	千葉県美浜区中瀬一丁目10番 1
【電話番号】	( 0 4 3 ) 2 9 9 - 0 1 1 4
【事務連絡者氏名】	経理財務センター長 牛丸 誠
【最寄りの連絡場所】	千葉県美浜区中瀬一丁目10番 1
【電話番号】	( 0 4 3 ) 2 9 9 - 0 1 1 4
【事務連絡者氏名】	経理財務センター長 牛丸 誠
【発行登録の対象とした募集有価証券の種類】	社債
【発行登録書の提出日】	2020年 9 月25日
【発行登録書の効力発生日】	2020年10月 5 日
【発行登録書の有効期限】	2022年10月 4 日
【発行登録番号】	2 - 関東 1
【発行予定額又は発行残高の上限】	発行予定額 20,000百万円
【発行可能額】	20,000百万円 ( 20,000百万円 ) ( 注 ) 発行可能額は、券面総額又は振替社債の総額の合計額 ( 下 段 ( ) 書きは発行価額の総額の合計額 ) に基づき算出し ております。
【効力停止期間】	この訂正発行登録書の提出による発行登録の効力停止期間は、 2022年 8 月 5 日 ( 提出日 ) であります。
【提出理由】	2020年 9 月25日に提出した発行登録書の記載事項中、「第一部 証券情報 第 1 募集要項」の記載について訂正するため及び 「第一部 証券情報 募集又は売出しに関する特別記載事項」を 追加するため、本訂正発行登録書を提出いたします。
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 ( 東京都中央区日本橋兜町 2 番 1 号 )

## 【訂正内容】

### 第一部【証券情報】

#### 第1【募集要項】

##### 1【新規発行社債】

(訂正前)

未定

(訂正後)

本発行登録の発行予定額のうち、金10,000百万円を社債総額とする株式会社キッツ第6回無担保社債(社債間限定同順位特約付)(サステナビリティ・リンク・ボンド)(以下「本社債」という。)を、下記の概要にて募集する予定です。

各社債の金額：金1億円

発行価格：各社債の金額100円につき金100円

償還期限：2027年9月以降(5年債)(注)

払込期日：2022年9月以降(注)

(注)それぞれの具体的な日付は今後決定する予定です。

##### 2【社債の引受け及び社債管理の委託】

(訂正前)

未定

(訂正後)

社債の引受け

本社債を取得させる際の引受金融商品取引業者は、次の者を予定しております。

引受人の氏名又は名称	住所
大和証券株式会社	東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
みずほ証券株式会社	東京都千代田区大手町一丁目5番1号

(注)各引受人の引受金額、引受けの条件については、利率の決定日に決定する予定です。

「第一部 証券情報 第2 売出要項」の次に以下の内容を追加します。

#### 【募集又は売出しに関する特別記載事項】

<株式会社キッツ第6回無担保社債(社債間限定同順位特約付)(サステナビリティ・リンク・ボンド)に関する情報>

##### 1. サステナビリティ・リンク・ボンドとしての適合性について

当社は、本社債をサステナビリティ・リンク・ボンド(注1)として発行するにあたり、当社のサステナビリティ・リンク・ボンド・フレームワーク(以下「本フレームワーク」という。)の「サステナビリティ・リンク・ボンド原則(Sustainability-Linked Bond Principles)(2020年版)」(注2)及び「グリーンボンド及びサステナビリティ・リンク・ボンドガイドライン2022年版」(注3)への適合性について、株式会社格付投資情報センターよりセカンドオピニオンを取得しています。

(注1) サステナビリティ・リンク・ボンドとは、あらかじめ定められたサステナビリティ/ESGの目標を達成するか否かによって特性が変化する債券をいいます。サステナビリティ・リンク・ボンドの発行体は、あらかじめ定めた時間軸の中で、将来の持続可能性に関する成果の改善にコミットします。具体的には、サステナビリティ・リンク・ボンドは、発行体があらかじめ定めた重要な評価指標(以下「KPI」という。)とサステナビリティ・パフォーマンス・ターゲット(以下「SPT」という。)による将来のパフォーマンスの評価に基づいた金融商品であり、KPIに関して達成すべき目標数値として設定されたSPTを達成したかどうかによって、債券の条件が変化します。

(注2) 「サステナビリティ・リンク・ボンド原則(Sustainability-Linked Bond Principles)(2020年版)」とは、国際資本市場協会(ICMA)が2020年6月に公表したサステナビリティ・リンク・ボンドの商品設計、開示及びレポーティング等にかかるガイドラインをいいます。

(注3)「グリーンボンド及びサステナビリティ・リンク・ボンドガイドライン2022年版」とは、環境省が2017年3月に策定・公表したグリーンボンドガイドラインを、2022年7月に改訂し、サステナビリティ・リンク・ボンドについて新規策定したガイドラインをいいます。同ガイドラインでは、サステナビリティ・リンク・ボンドについてサステナビリティ・リンク・ボンド原則との整合性に配慮しつつ、我が国におけるサステナビリティ・リンク・ボンド市場の健全かつ適切な拡大を図ることを目的として、発行体、投資家その他の関係機関の実務担当者がサステナビリティ・リンク・ボンドに関する具体的対応を検討する際に参考とし得る、具体的対応の例や我が国の特性に即した解釈が示されています。

## 2. 当社の重要課題に対する取り組みと重要な評価指標 (KPI) について

当社は、2022年2月に公表した長期経営ビジョンにおいて、サステナビリティ経営を経営戦略の中核に据え、長期経営ビジョンに合わせてサステナビリティ経営重点テーマを策定しました。サステナビリティ経営重点テーマではESGの各分野で重点テーマを特定しており、E(環境)に関する取り組みとして、環境長期ビジョンではCO<sub>2</sub>ゼロ・環境負荷ゼロ・リスクゼロの「トリプルゼロ」を掲げています。

本フレームワークは、喫緊の社会課題である気候変動問題への対応として、トリプルゼロの中でも特に重要性の高い「CO<sub>2</sub>ゼロ」に資金調達を通じて強くコミットするものとなっており、その達成に向けた進捗を計測する指標として以下のKPIを使用します。

KPI：国内グループのScope 1 及びScope 2 におけるCO<sub>2</sub> 排出量削減率

## 3. サステナビリティ・パフォーマンス・ターゲット (SPT) について

当社は本社債の発行にあたり、以下のSPTを使用します。

SPT：Scope 1 及びScope 2 の2025年度におけるCO<sub>2</sub> 排出量を81.7%削減(基準年度である2013年度比)

参照期間：2025年1月～2025年12月

判定日：2026年7月末日

## 4. 債券の特性

SPTを達成することができなかった場合、本社債の債券特性は変動します。変動内容については、本社債の判定日以降、または のいずれにするかを決定します。

本社債の償還までに、社債発行額の0.1%相当額の排出権(CO<sub>2</sub>削減価値をクレジット・証書化したもの)を購入します。

本社債の償還までに、社債発行額の0.1%相当額を、脱炭素社会への移行に資する活動を行う公益社団法人、公益財団法人、国際機関、自治体認定NPO法人、地方自治体やそれに準じた組織に対して寄付します。

## 5. レポーティング

本社債が償還されるまでの期間、当社は設定したKPIに対するSPTの達成状況について、当社ウェブサイトにて年次で開示します。

また、本社債発行時点で予見し得ない状況(M&A、各国規制の変更等)が発生し、KPIの定義やSPTの設定を変更する必要が生じた場合、当社は適時に変更事由や再計算方法を含む変更内容を開示する予定です。

## 6. 検証

KPI実績に関して、独立した第三者による保証報告書の取得と当社ウェブサイトでの開示を年次で行います。また、SPTの判定日においてKPI実績がSPTに達しているかについて株式会社格付投資情報センターから確認を受け、達成状況報告書を取得します。取得した報告書については、当社ウェブサイトにて開示します。